

1 はじめに

金沢工業大学の派遣留学生として、私は8月の半ばからロチェスター工科大学に通い、主に英語の勉強をしており、現在渡航して1か月が経過した。

この報告書ではロチェスター工科大学での勉強面や生活面について報告する。

2 勉強面

2.1 ロチェスター工科大学 (RIT) について

ロチェスター工科大学はアメリカ合衆国ニューヨーク州ロチェスター郊外にある、私立の工科系総合大学であり、1,300 acre (5.26×10⁶ m²) の広大なメインキャンパスを構えている。生徒数は学部生 13,861 人、大学院生 2,633 人の計 16,494 人である。

アメリカの名門工科大学の1つと評されており、特に工学、コンピューター科学、イメージ科学、写真・芸術などにおいて有名である。

ロチェスター工科大学が持つ教育組織は以下のとおりである。

- ・応用理工学
- ・経済学
- ・情報学
- ・工学
- ・芸術学
- ・教養学
- ・理学
- ・国立ろう工科大学



図1. 空から見た RIT の敷地 (公式 Instagram より)

2.2 English Language Center (ELC) について

English Language Center はアメリカの大学へ入学する計画のある方や以前英語について学習した経験のある方を対象としてプログラムを行っている。

1 週間につき 20 時間の授業を受けることになる。

授業はレベル分けがされており、クラスは以下のとおりである。

- ・ Intermediate
- ・ High Intermediate
- ・ Advanced
- ・ Academic

Advanced のメンバーと Academic のメンバーは同じクラスで勉強している。

2.3 私の履修について

今年度はコロナの影響があったため、渡航前の7月下旬に自宅で以下の3種類の英語力テストを受けた。

- ・ 2-Part Reading/Writing Exam — 2時間の読み書きテストと30分の文法テスト
- ・ Spoken Communication Exam — 60分を予定されたスピーキングテスト
- ・ CFER Exam — TOEFLに似た形の4技能テスト

この結果、私はAdvanced レベルに割り振られた。

Advanced レベルの方はRIT(専門科目)のクラスを1つ履修できると聞いていたので、履修が可能かを ELC の担当の先生に聞いてみると、初学期の学生は Academic クラスでないと履修できないとのことだったが、1学期しか滞在できないことを考慮していただき、特別に履修させていただけることになった。

履修したい科目は自分で選択することができたため、私は自分の専門である化学の科目を履修することにした。しかし、ELC の科目もあるため時間的に履修できる科目が限られていた。そこで私は週に1科目の教科を選択した。

よって私の履修した科目は以下のとおりである。

- Advanced Language Analysis & Accuracy - 文法についての科目
- Advanced Speaking & Listening - プレゼンテーションや動画の視聴を行う科目
- Advanced Writing & Reading - 様々な記事を読むことに重点を当てた科目
- Inquiry-based Lang Tasks - 様々な人と会話を行うことに重点を当てている科目
- Chemistry Connections — 化学の基礎知識を学ぶ科目

time	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.
8:00					Chemistry Connections 08:00 - 08:50
9:00	Advanced Speaking & Listening 9:05 - 11:00	Inquiry-based Lang Tasks 9:30 - 10:45	Advanced Speaking & Listening 9:05 - 11:00	Inquiry-based Lang Tasks 9:30 - 10:45	Advanced Speaking & Listening 9:05 - 11:00
10:00					
11:00					
12:00	Advanced Writing & Reading 12:20 - 14:15	Advanced Language Analysis & Accuracy 12:30 - 14:50	Advanced Writing & Reading 12:20 - 14:15	Advanced Language Analysis & Accuracy 12:30 - 14:50	Advanced Writing & Reading 12:20 - 14:15
13:00					
14:00					

表 1. 私の時間割

3 生活面

3.1 寮について

RIT の学生のほとんどは寮に滞在している。学校内にたくさんの寮が存在している。そしてそれぞれの寮から学校へのシャトルバスが走っている。私はその中の Perkins Green という寮で過ごしている。ルームメイトは 4 人おり、2 人部屋が 2 つある。その他には 4 人共同の部屋とキッチン、ユニットバスがある。ルームメイトは中国からの子と 2 人のニューヨークシティからの子たちだった。渡航前にいくつかの自分の生活スタイルや同居人への希望に関する質問に答えてから部屋が決定した。そのおかげもあってか、不便なく生活ができています。



図 2. 寮の共有スペース



図 3. 寮の部屋

3.2 食事について

学校内の寮に住む子たちは学校のミールプランと呼ばれる食事のプランの加入が必須となっており、私は \$1800 / 1 semester のプランにした。学校にはいくつかの食事スペースがある。そこには、ピザやパスタ、サンドイッチはもちろん、アジア系の食事もあり、様々な系統の食事から選ぶことができる。私は寮のキッチンで自炊をすることが多かった。学校内にスーパーマーケットがあり、そこで野菜やお肉、調味料、またお米等も買うことができる。そのため、食事に困ることはなかった。しかしながら、ミールプランは少し高く感じる。校内にはスターバックスをはじめとするカフェテリアがいくつかあるため、それらも頻りに利用している。

3.3 健康について

やはり、アメリカの食べ物はカロリーが多いものが多く、そのせいもあり体重がとても増えた。運動不足もあったため、最近から自宅でのトレーニングと朝にルームメイトとランニングを始めた。また、学校内には自由に使用できる体育館、ジム、プールがある。まだジムとプールは使えていないので、機会があれば使ってみたいと思う。また、学校内でワクチンを打つことができる。インフルエンザのワクチンやコロナのテスト等は無料で打つことができ、医療面はとても充実している。

3.4 休日の過ごし方

休日は外に出かけることが多かった。

ルームメイトと学校から出ているシャトルバスに乗ってお買い物に出かけたり、また現地で知り合った人にいろんな場所に連れて行ってもらったりしている。

日本にいと気軽に來ることができないため、これからも休日を活用して様々なところに出かけたい。

4 おわりに

入学シーズンであったこともあり、イベントがたくさんあり、とてもにぎわっていた。日本との規模の違いに驚くことがとても多かった。

また、学校が始まって最初の週は自分の力のなさや授業のレベルの高さに心をおられ、とてもつらかったが、いろんな人に支えられ、この1か月で環境に慣れることができ、楽しく留学生活を送ることができている。これまでも今もたくさんの人に支えられて生活しているのだなととても実感した。

まだ課題はたくさんあるが、あと3か月間で楽しみながら自分を成長させていきたい。

以上で9月分の月例報告を終了する。